

岡田資 あき 義隆 舊陸軍軍人。明治二十二年四月十四日爲取懸生れ、昭和二十四年九月十七日歿（二八六〇—一九四〇）。大正十一年陸軍大學校卒。中将。昭和二十一年一月東海軍管區司令部官、五月名古屋空軍襲撃隊に加入、20日の搭乗員を無差別爆撃の重罪者として司令部判断で處刑、戦後東京裁判で戦犯に問われ絞首刑となる。

著書、遺稿 『空襲隊の十二回戦—戦犯處刑者の記録』（昭和二十七年八月十五日）（旺文書房）等。